

東北からの報告「震災復興の進捗と課題」

橋爪 清成[†]

東日本大震災、原発事故から受けた高校生の心とその変化を考える。放射線量の報道へ疑問から、統計への関心が生まれ、仲間が集まり空間分布や時間変化を考慮した測定を推進した。大震災の特別な体験からの、科学のリテラシーを育成するヒントを考える。また福島復興のため、企業と大学と連携し、高校生が商品企画や観光客を呼びこむための旅行企画を進めている活動についても紹介する。

[†]福島県立福島高校